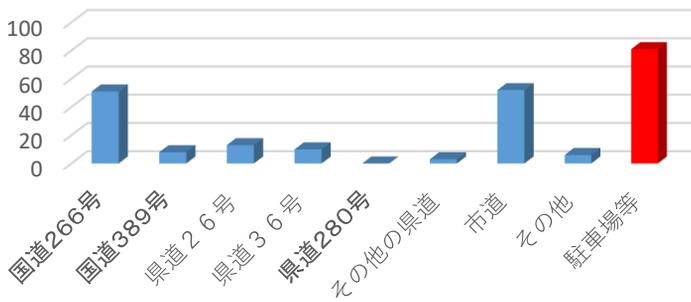


管内の交通事故の特徴（令和6年中）

※ 物損事故を含む

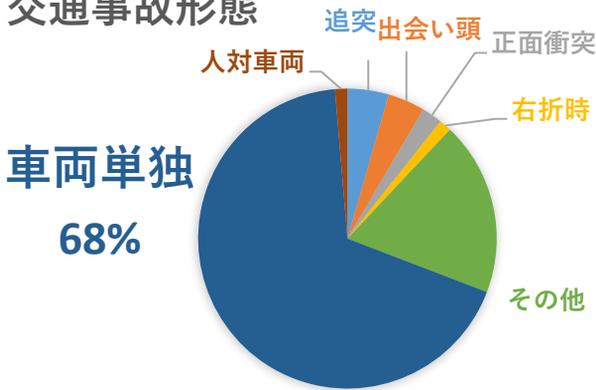
依然として駐車場等の
後退時の事故が多い！！

路線別発生状況



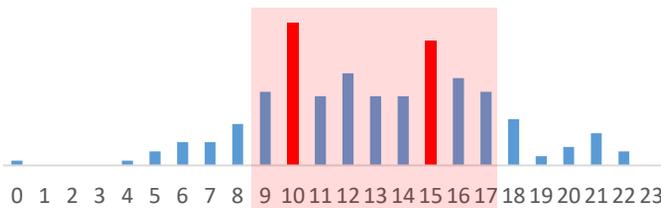
路線別では、「**駐車場等**」で最も多く発生しており、全体の約4割（去年は約3割）を占めています。次いで国道266号、市道となっており、この3つで全体の約8割を占める状況です。駐車場内での事故の約半数が「**後退時**」となっています。

交通事故形態



全体の約7割を「**車両単独**」が占めており、駐車場内での軽微な事故が多く、その他、ガードレールや縁石等との事故が多くを占めています。居眠り運転が疑われる事故も発生しています。

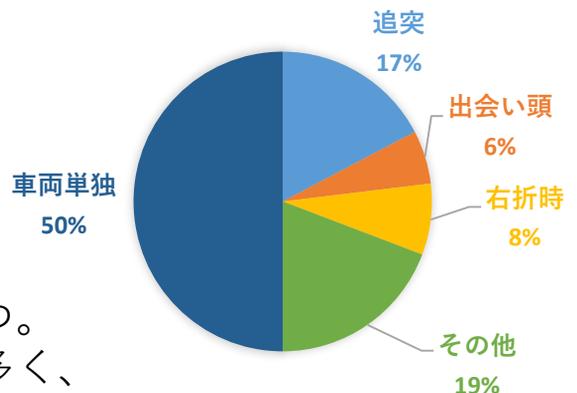
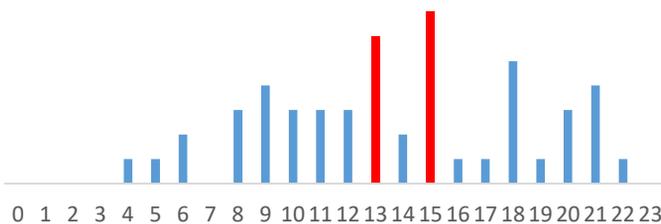
時間帯別発生状況



午前9時～午後5時の間に多く発生し、特に**午前10時台、午後3時台**の発生が多い状況です。

管内の国道266号での交通事故の特徴（令和6年中）

※ 物損事故を含む



- 午後1時、午後3時台の発生が目立つ。
- 車両単独を除くと、「**追突事故**」が多く、商業施設や脇道から進出する際等の「**右折時**」や「**出会い頭**」が続いています。
- 白木河内交差点では車両の横転事故等が発生しています。